

# あけの

**めざす子ども像** 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子  
「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子  
「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子

**めざす学校像** 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

## 第1回避難訓練、実施！

5 / 19 (木) 今年度第1回の避難訓練を行いました。

11時、マグニチュード7強の地震が起こったとの想定で、全校で避難準備に入りました。机の脚をしっかりとつかんで待機。揺れが収まり、第一次避難場所の運動場へ・・・人数を確認後に、大きな津波が発生しているとの想定でさらに第二次避難場所の大仏山スポーツセンターへ、早足で全員が避難をしました。

運動場への集合時間3分12秒。昨年度より速くなりました。 **机をしっかりと持って待機1A(上)**



自分の教室から出て駆け足で運動場を横切る1年生(左)

さらに大仏山スポーツセンターへの避難18分強。

子どもたちはきびきびと動きましたが、津波が襲ってくることを想定すると、もう少し時間を短縮することが望ましいですね。

この訓練では、6年生が1年生の、5年生が2年生の主として手を引いての避難を確認することができました。5・6年生は自覚と責任感を持



って、この避難訓練の時間帯を行動することができていました。また、あわてずに次の行動に移すことも全員ができていました。あつてはならない万一の事態に備える第一歩にもなりました。

スポーツセンターで、子どもたちに、

○自然災害が起こったときは、「自分の命は自分で守れ」

○「オハシヨ」を守り、まずは第一次避難場所へ集合すること

○登下校中や家での避難の方法・判断

○集合してから周りを見て、「誰がいないか」な

どを担任の先生などに情報を伝えること を伝えました。ご家庭でも不測の事態のときは、「どこへの避難をするか、どこで家族が落ち合うか」などを話題にさせていただけるとありがたいです。



**全員集合した大仏山スポーツセンターでのようす(上)**

当日は、小俣防災ボランティアの吉岡さんや吉井さんたち4名も避難訓練を支えていただきました。ありがとうございました。

横断歩道で安全確認をしていただく吉岡さん(左)吉井さん(右)と子どもたち



## 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール！

4月下旬から5月上旬、全学級で取り組んだ『歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール』の結果が届き、数多くの児童が入賞をはたしました、おめでとうございます。

小学1年～3年の部 佳作 2年 村田 朝望(トモ)さん 3年 溝川 慶之(ヨシキ)君  
入選 1年 西崎 悠真君、上地 結唯さん

小学4年～6年の部 佳作 5年 森口 心葉さん 6年 鈴木 大智君

入選 4年 伊藤 亜柚葉さん、西川 瑞記君 6年 杜下 真雪(マコ)さん

特別支援学級の部 佳作 3年 伊藤 柊翔(シュウト)君 6年 宮崎 遥士(ハルト)君

また、「よい歯のコンクール」に明野小代表として応募していた、6年 カダカ・ヘムクマリさんは残念ながら県審査に進むことができませんでした。

## 年間の定期検診、進行中！



4月～6月にかけては、子どもたちの心臓等内科、目、耳や歯と口腔、さらに今年度より運動器も加わり、検診の目白押しです。

授業の半ばや休み時間等、一クラス10分～20分は検診にかかることもありますが、子どもたちは静かに保健室前に来て、壁側にならび、整然と待っています。特に、内科検診や歯科検診など、小さな音を聴き取らなければ鳴らない検診や検診結果を読み上げるものを待つ場合は特に静

内科検診を待つ4Cの女子(上)  
かです、低学年でも高学年でも変わりません。

担任の先生の指導もあるのですが、その場その場に合わせたの行動をとることができる子どもたちに毎日感心をしています。

## 給食調理士さん、奮闘中！

日本では8年ぶり三回目のサミットが、伊勢志摩で開催されています(本日が二日目最終日です)。交通規制や警戒が厳重ですが、小中学校ではサミットとともに世界に目を向けようという活動もいくつかなされています。

明野小でも、2年生が音楽発表した『メッセージ』合唱もその一つです。毎週2回来校し、子どもたちに英語活動を教えるALT・Paul先生は、まさに『歩く外国文化』です。先生からも合衆国のことや広く英語の世界を学んでほしいと願っています。サミット後も何らかの形で世界に目を向ける活動を考えます。

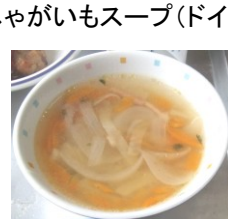
サミットに合わせて、給食もサミットに参加するG7(主要7カ国)の料理を献立に入れて、子どもたちに提供されました。残念ながら、グラタン(フランス)は、材料提供が交通規制等でできませんでしたが、それ以外の5カ国の献立を子どもたちはこの1カ月の間に食べました。それらを写真で紹介します。



ミラノ風カツレツと  
ミネストローネ(イタリア)

これらを愛情を込めて作っていただいている6名の調理員の方々に改めて感謝ですね。毎日620食ほど、おいしく作ってもらっていますから。

サーモングリル(カナダ)とコーンチャウダー(USA)



手作りハンバーグ、じゃがいもスープ(ドイツ)

フィッシュアンドチップス(英国)